

2019年5月23日

第23回世界半導体会議（WSC）の開催および結果について

一般社団法人 電子情報技術産業協会

本日、中国・厦門（アモイ）において、世界の6極（日本、米国、欧州、韓国、中国、チャイニーズタイペイ）半導体企業の最高経営責任者（CEO）クラスによる世界半導体会議（WSC: World Semiconductor Council、以下、WSC）を開催しました。

今回の WSC 議長は、主催国である中国の半導体工業会の代表である SMIC 社の Co-CEO の趙海军(Zhao Haijun)氏が務めました。

日本からは、JEITA 半導体部会の役員である、ソニー株式会社 執行役員コーポレートエグゼクティブ 技術渉外担当 上田 康弘氏、東芝メモリ株式会社 副社長執行役員 早坂 伸夫氏、ルネサスエレクトロニクス 執行役員常務 真岡 朋光氏の3名が参加しました。

今回の WSC では、政府による半導体産業の支援の在り方や暗号認証、関税分類定義見直し、貿易円滑化手法、WTO の電子送信に対する関税不賦課のモラトリアム、知的財産の保護、半導体模倣品対策、環境対策など広範な議題について活発な議論が行われました。また、CEO が参加する「自動運転車と半導体の融合」をテーマとするパネルセッションが開催されました。

今回の主な案件は以下のとおりです。

1. 地域支援プログラム

WSC は、半導体産業に対する政府の支援は透明で、開かれていて、保護主義や差別的または通商に悪影響を及ぼすものであってはならないと主張しています。「半導体の地域支援ガイドラインとベストプラクティス」に基づき昨年10月に GAMS 千葉会議のワークショップで専門家による検証を行い、極により情報開示レベルに大きな乖離が有る事を確認しました。WSC は更なる情報の開示に向けた取り組みと2019年10月 GAMS ハワイ会議に向けた政府への働きかけを継続することに合意しました。

2. 暗号認証

WSC は、商用暗号製品の透明性と非差別性を強調する WSC 暗号化原則を提唱しています。各極の暗号認証や規則・規制について、WSC 暗号化原則と整合しているかの自己評価

に基づき WSC 暗号化原則の各極での順守の推進を唱道していきます。

3. 税関と関税

WSC は関税障壁の撤廃、自由貿易の促進のため、ITA(※2)ならびに ITA 拡大に関する、製品や地域を拡充する取り組みや、半導体製品の速やかな無税化の実現に向けて、各国政府及び WTO(※3)への働きかけを行っています。WSC は、半導体ベースの変換器を包含する半導体関税分類が、HS2022 改正（関税分類の 2022 年改正）で施行されるよう活動しています。また、電子送信の無税での流通は、技術革新とデジタルエコノミーの中核であることに留意し、WTO の電子送信に対する関税不賦課のモラトリアムの継続を GAMS に働きかけていきます。さらに、同一半導体製品が国によって異なる関税分類として扱われている問題について、WSC は、新たな半導体の定義の議論も含め、GAMS や WCO(※4)と協力して解決の道を探っています。

4. 知的財産権の保護

WSC は、特許の質の改善、特許訴訟濫用防止、営業秘密保護の 3 つの領域で継続的な活動を行っています。今回、特許訴訟濫用防止のベストプラクティス 10 項目の各極状況を確認し、ベストプラクティスに対する継続的なサポートとともに、営業秘密流出防止に関する取組を GAMS に働きかけていきます。

5. 半導体製品の反模倣品対策

WSC はこれまで、半導体模倣品の存在が、社会生活における健康・安全に与える危険性を周知する活動を継続しています。

6. 環境

WSC は、健全で積極的な環境政策と実践に努めてきました。WSC メンバーは、将来の更なる環境分野での改善を目指し積極的に取り組んでいます。2018 年の PFC 排出量面積原単位は、2010 年比 18%削減となりました。また、WSC では、化学物質の規制への対応は、全体で協調した活動を継続して行っています。

7. 成長イニシアチブ・マーケット

今回は、マーケットレポートに加え CEO が参加する「自動運転車と半導体の融合」をテーマとするパネルセッションが開催され、6 極の CEO から半導体の重要性和将来性について活発な意見が述べられました。

以上に加えて WSC は、世界的な貿易を前提としている半導体産業の成長に影響を及ぼす可能性のある種々の規則の動向に大きな関心を持っています。

WSC では、今回の結果として共同声明（英文）を採択し、追って、Web サイト（<http://www.semiconductorcouncil.org/wsc/>）に掲載します。
次回は、2020 年 5 月に台湾・台北にて開催予定です。

以上

- (注) ※1) GAMS: Governments/Authorities Meeting on Semiconductors、半導体に関する政府/当局間会合
※2) ITA : Information Technology Agreement、IT 製品の関税撤廃を定めた情報技術協定
※3) WTO: World Trade Organization、世界貿易機関
※4) WCO: World Customs Organization、世界税関機構

(参考)

■WSC : 1996 年 8 月の日米半導体協定の終結を受けて、既にグローバル化していた半導体のビジネスを反映して、多極の場で世界の半導体業界の共通問題について協議することが必要との認識に基づき、日米業界で WSC の設立に合意、1997 年 4 月に日米欧韓の半導体業界が参加して WSC の最初のミーティングをハワイで開催、今回で 23 回目となる。
WSC の Web サイト : <http://www.semiconductorcouncil.org/wsc/>